

TENMA 利用規約

株式会社リプラス（以下、「当社」という）の提供するクラウドストレージサービスである TENMA（以下、「本サービス」という）をご利用のお客様はこの利用規約（以下、「本規約」という）を承諾した上で、本サービスを利用するものとします。。

第1条 <本サービスの内容>

1. 本サービスは、当社の仮想サーバー上にデータをアップロード（保存）及びダウンロードすることができるクラウドストレージサービスです。仮想サーバーにアクセスするための環境（端末及びインターネット回線等）はお客様の責任においてご用意ください。
2. 当社は、本サービスにおいて、以下の機能を提供します。これら以外の機能については提供を保証するものではありません。
 - (ア)データファイルをアップロードする機能
 - (イ)データファイルをダウンロードする機能
 - (ウ)フォルダ分け機能
 - (エ)パスワードを変更する機能

第2条 <アカウントの登録>

1. 本サービスを利用するためには、お客様は、TENMA アカウントを登録する必要があります。TENMA アカウントは、有料アカウントです。お客様がアカウントを設定するにあたり、お客様の住所・氏名その他の登録情報が必要となります。
2. お客様は、登録するアカウント情報について、以下の(1)(2)をお守りください。
 - (1) 真実かつ正確な情報を登録していただくこと
 - (2) 登録情報に変更が生じた場合、当社が提示する手続きにしたがって速やかに変更手続きを行うこと
3. 最低契約期間（当初の契約期間のことです。「最低利用期間」ともいいます）中におけるお客様からの中途解約はできません。また、お客様が、最低契約期間満了の前月最終週（7 日間）に更新しない旨のお申し出がない限り従前と同一の契約内容で自動更新となります。更新しない旨のお申出は当社が提示する手続きにしたがって、登録されたご本人様により行うものとします。
4. 自動更新後の契約については解約の申入をした翌々月末をもって解約となります。

第3条 <ID等の管理>

1. 当社は、本サービスを提供するために運用する各種のシステム（以下、「当社のシステム」という）にアクセスするために必要なユーザーID及びパスワード（以下、「ID等」という）をお客様に対して発行します。
2. お客様は、速やかにパスワードを変更してください。パスワードは文字数字記号を組み合わせた長めのものにして複雑性を確保してください。
3. お客様は、ご自分のパスワードを第三者に開示しないことに同意するものとします。
4. お客様は、ID等を善良な管理者の注意をもって適切に管理し、これらが他に漏れないように注意を尽くさなければなりません。
5. 当社のシステムにアクセスしようとする者に対してID等の入力を求めることによってその者のアクセスの権限の有無を確かめる場合には、正しいID等を構成する文字列と入力されたID等を構成する文字列が一致するときは、その者にアクセスの権限があるものとして取り扱います。
6. お客様は、ID等の適切な管理を欠いたために当社に損害が生じたときは、これを賠償する責任を負います。

第4条 <お客様のデータについて>

1. 本規約は、お客様のデータ（お客様のID等でログインしたときに保存できる領域に保存されたデータをいいます。以下同じ）に対する知的財産権を当社に付与するものではありません。
2. 当社は、以下の場合には、お客様のデータにアクセスすることができるものとし、お客様は、当社（当社の委託した第三者を含みます）に対しアクセスする権限を付与するものとします。
 - (ア)本サービスの遂行上必要であると当社が判断したとき
 - (イ)お客様のデータが禁止行為に違反している疑いがあるとき
3. 本契約が終了したときは、当社は、お客様のデータを削除するものとします。

第5条 <禁止行為>

お客様は、本サービスを利用して、次の各号に掲げる行為を行い、又は第三者にこれを行わせてはなりません。

- (1) 法令又は公序良俗に反する行為
- (2) 犯罪行為又は犯罪行為に結びつくおそれのある行為
- (3) 当社若しくは第三者の商標権、著作権等の知的財産権を侵害する行為又は侵害する恐れのある行為
- (4) 第三者のプライバシーを侵害する行為又は侵害する恐れのある行為
- (5) スпамメールの発信の禁止等、インターネットの参加者の間において確立している慣習に反する行為
- (6) 事実と反する情報又はその恐れのある情報を提供する行為
- (7) 当社の設備に過大な負荷を与える行為
- (8) 前各号に掲げるほか当社が不適切と判断する行為

第6条 <お客様の責任等>

1. お客様は、ご自分のID等が使用されて行われる活動について、その活動を許可したか否かにかかわらず、一切の責任を負うものとします。
2. お客様のID等が不正使用された場合には、お客様は速やかに当社に通知するものとします。
3. お客様は、以下の事由により当社に損害が生じたときは、これを賠償する責任を負います。
 - (ア) お客様のデータが法令又は公序良俗に違反していたこと
 - (イ) お客様が前条各号に該当する行為をしたこと
 - (ウ) お客様がID等又はお客様のデータについて適切な管理を欠いたこと

第7条 <料金>

1. お客様は、次の各号に掲げる料金（以下「利用料金」という）を当社に支払うものとします。
 - (1) 月額利用料金
 - (2) オプションサービス利用料金
2. 本サービスの利用及び利用料金の支払に際して生じる公租公課、銀行振込手数料その他の費用については、お客様がこれを負担するものとします。
3. お客様が期限までに利用料金を支払わない場合には、お客様はその期限の翌日から元本に対して年14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払うものとします。

第8条 <本サービスの内容>

1. 本サービスはお客様のデータの完全性を保証するものではありません。お客様は、コンピューターウイルス又はセキュリティの欠陥等のために仮想サーバーその他のコンピューターシステムに保存されているデータが滅失若しくは損傷し、又はこれが改変される事態が生じるものであることを了承するものとします。
2. 本サービスは24時間365日の稼働・アクセスを保証するものではありません。お客様は、当社(当社が作業を委託する第三者を含みます)の設備の保守、電気通信の障害や遅延、当社の設備内のソフトウェアの暇庇その他の事由により本サービスを利用できない事態が生じるものであることを了承するものとします。
3. 当社(当社が作業を委託する第三者を含みます)は、以下の場合には、お客様に提供する仮想サーバー内における調査、仮想サーバーの修補、設定変更、筐体変更その他の管理作業を行うことができるものとします。
 - (ア) お客様の依頼がある場合
 - (イ) 本サービスを提供するための機器に不具合が発生した場合
 - (ウ) 仮想サーバー内のプログラム等が当社の設備に過大な負荷を与えている場合
 - (エ) その他本サービスを提供するために必要がある場合

第9条 <仮想サーバーの利用不能により料金を返金する場合>

1. 当社は、その責めに帰すべき事由により仮想サーバーの基盤システムに障害が発生し、これにより仮想サーバーが稼働しなかった場合において、仮想サーバーの稼働率（ $\{1 - (\text{仮想サーバーが稼働しなかった時間} \div \text{当月の総時間})\} \times 100$ で算出した率）が80%未満となったときには、お客様に次項に定める金額を返金します。
2. 前項の返金額は、本サービスの当月分の月額利用料金のうちリソース拡張料金及びオプションサービス利用料金を除いたものの10%に相当する金額とします。
3. 第1項の仮想サーバーが稼働しなかった時間は、次の各号のいずれかの時点から起算するものとします。
 - (1) お客様が当社に対して障害が発生している旨を通知し、当社が障害の事実を確認した時
 - (2) 当社が障害の事実を確認し、これをお客様に通知した時

4. お客様は、当社に対して、仮想サーバーが復旧した日から翌月の 20 日までに第 1 項の返金に関する請求をしてください。当該期間内に請求をしない場合には、返金を受けることはできません。
5. 当社は、当月分以降の月額利用料金から返金額を減じる方法により、第 1 項の返金を行います。
6. 仮想サーバーの稼働しなかった原因が次の各号に掲げるいずれかの事由によるものであった場合には、本条は適用されないものとします。
 - (1) 前条 3 項の管理作業を行ったこと
 - (2) 第三者による妨害行為がおこなわれたこと
 - (3) 当社が本サービスを提供するに際して利用する電気通信事業者等の設備に障害が発生したこと
 - (4) 当社のネットワークに接続するための回線に障害が生じたこと
 - (5) 当社が本サービスを提供するために利用する第三者のソフトウェア、機器等に瑕疵があったこと
 - (6) 当社の管理外にある設備等に障害が生じたこと
 - (7) 天災、感染症の拡大又はこれらに対する対策
 - (8) お客様の責めに帰すべき事由によること
 - (9) 当社の責めに帰すべきでない事由によること

第 10 条 <損害賠償責任>

1. 当社は、本サービスにおいて債務不履行があったときは、当社に故意又は重大な過失があった場合に限り、お客様に生じた損害について賠償する責任を負います。ただし、以下の損害については責任を負いません。
 - (1) データ等が滅失若しくは損傷したこと
 - (2) お客様が仮想サーバーに接続することができず、又は仮想サーバーに接続するために通常よりも多くの時間を要したこと
 - (3) お客様がデータ等をアップロード・ダウンロードすることができず、又はこれらに通常よりも多くの時間を要したこと
 - (4) お客様が本サービスの自動バックアップ機能を利用する場合において、データ等の複製がなされていなかったこと
 - (5) お客様がドメイン名登録・管理サービスを利用する場合において、当該ドメイン名について登録又は維持ができなかったこと
2. 当社が損害賠償責任を負う場合においてその賠償額の上限は月額利用料金 1 か月分とします。

第 11 条 <消費者契約に関する免責の特則>

1. 本契約が消費者契約であるときは、本契約における当社（当社の代表者又はその使用する者を含みます。以下本条において同じ）の債務不履行又はその債務の履行に際してされた当社の不法行為によりお客様に損害を与えた場合には、前条 1 項の規定に関わらず、当社は軽過失の場合でもその賠償責任を負うものとします。
2. 前項の場合において、その債務不履行又は不法行為が当社の故意又は重大な過失によるものであるときは、前条 2 項は適用されないものとします。

第 12 条 <営業秘密等の漏洩等の禁止>

1. お客様は、当社の事業に関する技術上又は営業上の情報であって公然と知られていないものを入手したときは、当社がこれを秘密として管理しているかどうかに関わらず、その入手した情報の存在若しくは内容を漏らし、又は本サービスの利用以外の目的でこれを利用してはいけません。
2. 前項の規定は、本サービスの終了後も適用するものとします。

第 13 条 <お客様と第三者との間における紛争>

お客様は、本サービス利用に際して第三者との間において生じた名誉毀損、プライバシーの侵害、ドメイン名を使用する権利の有無その他一切の紛争について、お客様自身の責任でこれを解決しなければなりません。

第 14 条 <契約上の地位の処分の禁止等>

1. お客様は、当社の承諾がない限り、本規約にもとづくお客様の地位、権利又は義務について、これを第三者に譲渡し、転貸し、又は担保に供することができません。
2. お客様が仮想サーバーの領域を第三者に利用させる場合において、当社は、その領域を利用する方に対して、本サービスの提供その他の事項に関する一切の責任を負いません。また、その領域を利用する方は、当社に対して、本サービスの利用その他の事項に関する一切の権利を有しません。お客様とその領域を利用する方との間で生じた紛争については、お客様とその領域を利用する方との間で解決するものとし、当社は、当該

紛争について一切関与しません。

第15条 <当社からの通知>

1. 当社がおお客様に対して電子メール、郵便又はファックス等で通知をした場合には、その内容をよく読み、不明の点があるときは、当社に問い合わせてください。
2. 当社がおお客様の届け出た電子メールアドレス、住所又はFAX番号に通知をした場合には、通知が届かなかった（又は延着した）としても、通常到着すべき時に到着したものとみなします。

第16条 <変更の届出>

1. 本サービスの申込の際に当社に知らせた事項について変更があったときは、当社が別に定める方式に従って、変更の内容を速やかに当社に届け出てください。
2. 当社は、前項の届出が当社に到達し、かつ、当社が変更の事実を確認するまでは、変更のないものとして本サービスの提供及び本サービスに関するその他の事務を行います。
3. 前二項の規定は、本条により当社に届け出た事項についてさらに変更があった場合にこれを準用します。
4. 第1項及び第2項の規定は、相続又は合併その他組織変更により本規約にもとづくお客様の地位の承継があった場合にこれを準用します。この場合には、本規約にもとづくお客様の地位を承継した方が、本条に定める変更の届出を行ってください。

第17条 <本サービスの利用に関する規則>

1. 当社は、本サービス利用に際してお客様が遵守すべき事項を明らかにするために、本規約とは別に本サービスの利用に関する規則を定める場合があります。その規則の内容は、当社のウェブサイトへの掲載等適当な方法でお客様に知らせます。
2. 当社は、前項により定めた規則の内容を改定する場合があります。改定された規則の内容は、当社のウェブサイトへの掲載等、適当な方法でお客様に知らせます。
3. お客様は、本規約ほか、本条にもとづいて当社が定める規則についても遵守することを承諾します。

第18条 <本サービスの提供の停止>

1. 当社は、以下の場合には、直ちに無催告で本サービスの提供を停止することができるものとします。
(ア)お客様が本規約に違反しているとき（利用料金の支払を遅滞したときを含みます）
(イ)本サービスの提供のために緊急の必要があるとき
2. お客様は、前項により当社が本サービスの提供を停止した場合であっても、その間の分の利用料金の免除又は償還を受けることはできません。

第19条 <本サービスの廃止>

1. 当社は、業務上の都合により、お客様に対して現に提供している本サービスの全部又は一部を廃止することがあります。
2. 当社は、前項に定める本サービスの廃止を行う場合には、その1カ月前までにその旨をお客様に通知します。
3. 本サービスの全部が廃止された場合には、本サービスは契約期間中であっても廃止の時点で解約となります。

第20条 <当社の行う契約解除>

1. 当社は、お客様について次の各号に掲げるいずれかの事由があるときは、無催告で本サービスの解除を行うことができ、即時に解除の効果を生じます。
 - (1) 本規約に違反した場合（次号に定める場合を除く）
 - (2) 利用料金を支払わずその滞納額が3か月に達した場合
 - (3) 民事再生開始、更生手続開始もしくは破産手続開始その他の倒産手続の申立があった場合、又は差押え、仮差押えもしくは仮処分申立を受けた場合
 - (4) 合併、会社分割、解散、清算、または事業の全部またはその重要な一部を第三者に譲渡した場合
 - (5) 当社に対し虚偽の事実を申告した場合
 - (6) 前各号に定める場合のほか、当社が業務を行ううえで重大な支障がある場合又は重大な支障の生じる恐れがある場合
3. 当社は、本条に定める解除を行った場合であっても、お客様に対する損害賠償請求権を失いません。

第 21 条 <個人情報に関するお問い合わせ>

当社が管理するお客様ご自身の個人情報について、修正、変更、利用停止等のご希望、その他お問い合わせがございましたら、必要事項を当社コールセンターにてご連絡いただきますよう、お願いいたします

第 22 条 <反社会的勢力の排除>

1. 当社及びお客様は、相手方に対して、お客様が本規約に同意した日及び将来にわたって、自己又は自己の役員が次の各号に掲げる者(以下「反社会的勢力」という)でないことを表明し、保証するものとします。
 - (1) 暴力団、暴力団の構成員(準構成員を含む)又は暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者
 - (2) 暴力団関係企業
 - (3) 総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団又はこれらの団体の構成員
 - (4) 前各号に準じるもの。
2. 当社及びお客様は、次の各号のいずれかに該当する行為若しくは該当する恐れのある行為を行わず、又は第三者をして行わせしめないことを相手方に対して表明し、保証するものとします。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動を行い、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説の流布、偽計若しくは威力を用いて信用を段損し、又は業務を妨害する行為
 - (5) 前各号に準じる行為
3. 当社及びお客様は、相手方が前二項に定める表明保証に反した場合は、将来に向かって直ちに本サービスの解約を行うことができるものとします。
4. 当社及びお客様は、本条に定める解約を行った場合に、相手方に対する損害賠償請求権を失わないものとします。解約された当事者は、解約した当事者に対して損害賠償を請求することはできません。

第 23 条 <仮想サーバーの削除>

当社は、本契約が終了した場合には、仮想サーバーの削除を行います。本契約の終了後のデータの消滅その他の損害について、当社は、お客様又は第三者に対し一切の責任を負いません。

第 24 条 <準拠法>

本契約の準拠法は、日本国の法令とします。

第 25 条 <裁判管轄>

本契約に関する紛争については、名古屋地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 26 条 <紛争解決のための努力>

本サービスに関して紛争が生じたときは、各当事者は、相互の協力の精神にもとづき誠実に解決のための努力をするものとします。

第 27 条 <本規約の改定>

当社は、本規約を変更することがあります。この場合、当社は、当社ウェブサイトにて変更適用日及び変更後の内容を周知するものとし、お客様が変更適用日後に解約申入をせず本サービスの利用を継続した場合には、お客様は本規約の変更合意したものみなし、変更適用日以後は変更後の本規約が適用されるものとします。